

笠原棚田米新聞

2026年1月号

あけましておめでとうございます！

いつも笠原棚田米プロジェクトへの応援をありがとうございます。2026年も引き続き、サポーターの皆さん、農家、事務局と力を合わせ、笠原の棚田の風景を守りながら、安全でおいしい米づくりに励んでいきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひします。(笠原棚田米プロジェクト農家・事務局一同)

今月のお米：小川誠二郎さん「恵つくし」：鰐八地区（土取）

去年の米づくりは、一時期水不足を心配しましたが、お盆過ぎからは適度に雨が降り、災害や病害虫もなく無事に収穫することができました。ただ、一部の田んぼにイノシシが入り、約10俵分ほど収穫できなかつたのは残念でした。これくらいで済んでよかつたという気持ちもありますが、山あいの棚田はイノシシの被害と隣り合わせで、毎年知恵比べです。

冬の農閑期には、イノシシ避けの柵の補修や、棚田の石垣の草刈り・雑木切りなどを進めています。柵はここ一帯の棚田をぐるりと囲っており、範囲が広くなかなか作業が進みません。この「土取の棚田」で米づくりをしているのは4軒となりましたが、そのうち約3分の2、1.2haを私一人で管理しています。

見事な石垣が続く「土取の棚田」を管理する小川さん
米づくりをやめる方の田んぼを引き受けるうちにこんなに増えてしまい、一人でこれだけの面積をやるなんて無茶だなあと思いつながらも、棚田を荒らしたくないという思いでなんとかやっています。

お茶の収穫と田植えの忙しい時期が重なるのが悩ましいのですが、今年もよいお米ができるよう、身体に気を付けてがんばります。いつも応援ありがとうございます。(小川誠二郎)

※農薬化学肥料不使用をお申込みの方には、宮園福夫さんの「ヒノヒカリ（農薬化学肥料不使用）」をお届けしています。

山村塾の日常を
発信中です！



山村塾
Instagram



◆事務局より

○次回のお届け 次回（2/4発送）は石崎照美さんの「ヒノヒカリ」をお届け予定です。
追加注文や精米歩合の変更、配達先変更をご希望の方は、**発送前月 20日まで**にお知らせください。



美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <https://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】12月 111名→111名/145.5俵（個人：108、企業/団体：3）

【守られている棚田面積】24,250 m² (145.5俵⇒242.5a 収量 6俵/10aとして)

◆美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、

お米を食べて応援してくださるサポーターを募集しています。

◆山村塾の活動は皆様からのご寄附で支えられています。



山村塾ホームページ
棚田米新聞も掲載しています